



授業づくり講座 in 安芸市立井ノ口小学校

他教科のレポートも掲載中！
HPをご参照ください。
発行:令和3年8月 東部教育事務所



いのくち

道徳科 授業づくり講座 コンセプト

- 1 「考え、議論する」道徳科の授業実践
～指導の要点を明確にした授業づくり～
- 2 授業力の向上
～主題に迫るために～
- 3 人のつながり、学びの高まりの構築
～他者との交流から学びの質を高める講座～

【主題名】 ぼくにも礼儀があったよ 【礼儀】中B(8)

【教材名】 足りない気持ちは何だろう
(「小学どとく 生きる力 3」日本文教出版)

【授業者】: 森本 美希 教諭

貴重な機会をいただき、ありがとうございました。これからは、問い返しの発問などの工夫をし、多面的・多角的に考えることのできる授業をつくっていきたいです。



教材研究会 (6月2日)

本時のねらい

登場人物のそれぞれの気持ちを通して、相手の気持ちを考えて行動することの大切さや礼儀正しくするとお互いが気持ちよく過ごせることに気づき、誰に対しても礼儀正しく接しようとする態度を養う。

板書



協議の視点と協議で出た意見

視点① 自分自身との関わりで捉え、考えを深められていたか	視点② 多面的・多角的な視点で捉え、見方を広げることができていたか	視点③ 価値について考えを深め、主題に迫ることができていたか
<ul style="list-style-type: none"> ○ 終末で自分たちの礼儀正しい場面を写真、映像で見せるのは自分事として捉えられ効果的である。 ● 各場面の足りない気持ちを話し合わせる際、もっと自分たちの体験からも語らせた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ グループでの話し合いの視点が示されていて話しやすかった。 ● 役割演技では、礼儀正しい挨拶と礼儀正しくない挨拶を行い、比較して考えさせてはどうか。 ● なぜ礼儀正しいことが大事なのかを問えば、様々な視点から考えが出るのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人間の弱さ(礼儀に気付けない、行動できない)をもっと引き出したい。 <p>⇒ ◆(問い返し案) 心の中で挨拶したいと思っただけではいけないの？ ◆ 礼儀はどうして大切？</p>

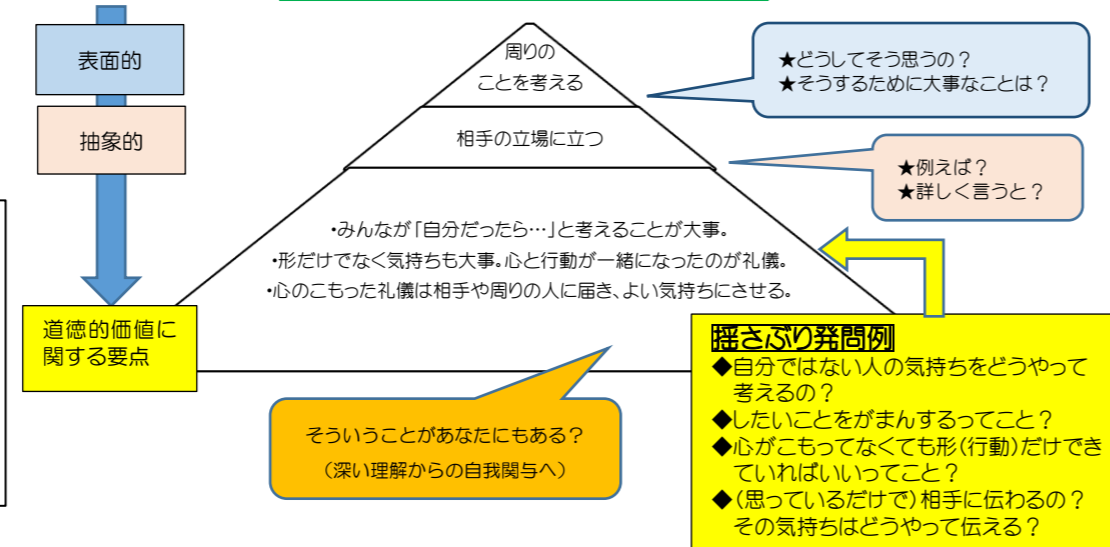
教材分析シート

今年度、道徳科授業づくり講座では、この教材シートを使って教材分析を行っています。

教材分析 (指導と評価に関する検討) ※教材、内容項目の解説を踏んで	
()年 教科「 」	「 」
教材の概要 指導の工夫 * 例 評価の設定 中・低学年 ねらい	具体的な内容・活動 評価の視点・引き出した意見 (評価の視点) 主題に迫るための工夫 (引き出した児童の考え)

探究のピラミッド

主題に迫るために、「探究のピラミッド」で子供の思考を可視し、思考を深める種さぶり発問例を考えていくことも有効です。



※「主題に迫るための工夫」(種さぶり発問)と「引き出した児童の考え」を中心に協議を行いました。

授業研究会 (6月29日)



教材研究会を受けての主な修正点

- ① 「指導の要点」を発達段階に応じたものにする。
- ② 導入で場面絵を提示後「足りない気持ちは何でしょう」を問い、課題意識を持たせて他の場面について考えさせる。
- ③ 終末に書く活動を設定し、新たな気づきや自分を見つめての振り返りを行う。

学習活動 ◆ 問い返し	実際の児童の反応
1 ①【友達の家に行く】の場面絵を提示する。 ・足りない気持ちは何でしょう。 ②【教室で】【図書館で】【校外学習に行く】【通学路で】の4つの場面を見て、気付いたことをノートに書き話しあう。 どの場面にも言える足りない気持ちは何でしょう	・相手のことを考える。・思いやりの気持ち。 ・感謝の気持ち。・我慢する気持ち。(心のブレーキ) ・子供役:ふつうの気持ち。当たり前。 ・地域の方の役:返事をしてくれて嬉しかった。
2 身近にある礼儀について写真で紹介をする。 ・トイレのスリッパ、話を聞く姿勢などの写真を電子黒板で提示する。	・こんなことあったね。 ・これも礼儀なんだね。
3. 学習を振り返る。 ・新たに気付いたり考えたりしたことなどを振り返る。	・相手にも心があるから人の気持ちを考える。 ・不公平な態度をすると相手も傷つくし、自分も一生傷つくことになる。心のブレーキをもつ。

指導・助言 高知大学 森 有希 准教授より

① 指導案の「指導の要点」と「引き出したい児童の考え」が一致しており、指導者の意図が明確である。

指導の要点	引き出したい児童の考え
誰に対しても相手の立場や気持ちを考えて(真心をもって)接するとお互いが気持ちよく過ごせることや、相手を大切に思う気持ちを態度で示した礼儀正しい行動について考えを深めさせる。 黄色…礼儀の本質 水色…礼儀の効果 黄緑…礼儀の表現	・みんなが「自分だったら…」と考えて周りを見ることや、お互いを大切にしようとする気持ちが大切だ。 ・心のこもった礼儀は相手に伝わり、相手も自分も周りの人もよい気持ちにさせるんだな。 ・誰に対しても、相手を大切に思って行動することが礼儀なんだな。 ・思っているだけでは伝わらないことがあるから、礼儀を態度で表して思いを届けたいな。

② 役割演技を通して、子供の考えが広がっていくような問いかけを!

- 子供の考えが広がりにくい問いかけ
- 子供の考えが広がりやすい問いかけ

思いやりや心のブレーキをもちながら、地域の人に挨拶してみよう。どんな気持ちでした？

今日の勉強をもとに、地域の人に挨拶する場面をやってみよう。どんな気持ちが伝わるかな？



ほくは、「元気です」って気持ちが届くように挨拶したよ!

すごい! 行動で思いやりの気持ちが伝わるんだ! それか礼儀なんだね。

参加者の声



○ 講座から学んだこと

- ・指導の要点を内容項目の「本質」「効果」「表現」から考え、子供たちのゴールの姿と合わせてしっかり捉えておくこと。
- ・主題に迫る深い思考のための、問い返しの発問をいくつか考えておくこと。
- ・役割演技の効果や子供の姿から評価の視点で見取る留意点について。

○ 教材研究会を受けて自分の授業づくりに取り入れたこと

- ・教材分析シート、探究のピラミッドを使っての校内研修を行った。
- ・学習指導要領を確認し「指導の要点」と「ゴールの姿」を明確にしている。

次回の講座は…

第5学年「すれちがい」
【相互理解・寛容】
教材研究会 9月 8日(水)
授業研究会 11月 10日(水)